

あなたの声を聞かせてください

ゆたに 百合子

蓮田市黒浜936-12 TEL & FAX 048-764-0207



平成 24 年度当初予算等が決定しました。
また、市政 40 周年記念の様々な事業が展開されます。

3月議会・24年度市の予算

一般会計歳入 153 億円 (昨年より -5 億、うち市税 -2 億)
⇒団塊の世代の大量退職による税収の落ち込みが続いています。

歳出の主なもの

| | |
|--|------------------|
| 市政 40 周年事業 ⇒年間を通して様々な事業が展開されます | 800 万 |
| 子ども医療費助成 ⇒通院小卒業まで、入院中卒業まで。窓口支払いなし。 | 1 億 7 千万 |
| 生活道路補修 | 1 億 (昨年は 2500 万) |
| 西口エレベーター設置 | 1 億 7 千万 |
| 救急車両更新 1 台 | 3800 万 |
| 新蓮田サービスエリア周辺土地利用等検討委託 ⇒川島地区東北道隣接地に上り専用のサービスエリアができます。 市としてアクセス道路や周辺にどのような商業施設を作るかの検討。 | 800 万 |
| 中央公民館駐車場用地取得 | 6000 万 |
| 保育所建設のための測量 ⇒勤労青少年ホーム裏に 25 年度新設します。 | 80 万 |

(単位：円)

報告会 & 意見交換会を開催しま〜す。気軽にお越しください。

6月3日(日) 13時30分～15時30分

蓮田市図書館会議室

まちの課題や身近な問題点について、広く意見交換をしましょう。

| | |
|---------------------------|----------|
| 給食用食材の放射能検査 小中学校&保育園 各月2回 | 96万6千 |
| 図書館と南保育園の空調設備の改修事業 | 合計約6000万 |
| 蓮田中央小学校給食棟整備 | 1333万 |

(単位：円)

介護保険

介護保険料が値上げになります。

今まで月額3416円の方は、4561円に。33,5%の増。

【近隣市町の状況】 八潮市 15%、 越谷市 41,3%、 宮代町 31,9%、
春日部市 15,5% 久喜市 34,4%

24年度当初予算を、私は反対しました。

理由は、もちろん大事な予算であり、新規事業の中には私も念願していた予算が入っていることあったのですが、あまりにも前例踏襲、危機管理意識が足りないと反対の討論を行いました。以下、討論の内容要約。

【 24年度当初予算は、昨年の東日本大震災を教訓にし、何よりも市民の命と財産を守る手立てを講じなければならない。また、マグニチュード7以上の地震が4年以内に起こる確率が70%と言われている。災害に備えた予算化が必要だ。

しかしながら、蓮田市の**備蓄食料**は、24年度が+1000食で、**合計3500食**。これでは63000人の市民には、全く不十分。(加須市は避難所に発電機、ストーブなどを整備。人口20万の熊谷市は、備蓄食料を6万食から12万食にする。災害用の井戸を掘る自治体も多い。) 防災訓練や防災組織の組織率の増強も昨年通りで良いはずがない。防災訓練は、高齢者などの要支援者をどの様に避難させるかなど具体的に地域に密着したものが求められる。**防災組織も埼玉県組織化の平均は81,4%**だが、**蓮田市の組織率は44,3%**で、まだまだ出来ていない。例年通り3か所分の予算でいいわけがなく、100%目指してお願いしなければならない。このように、24年度当初予算は、市民の命と財産を守るための手立てが何にも優先されて予算化されなければならないのに当予算は前例踏襲で、危機意識に欠けたものである。

24年度防災関連予算として、

- ・ 防災無線の新設 (城、綾瀬地区)
- ・ 蓮田中学校体育館耐震補強工事
- ・ 消防南分署耐震補強のための診断及び設計
- ・ 西新宿地区ポンプ場電源設備更新

が、計画されているが、これらは3・11を考慮した予算と言うより、これまでの防災の流れを汲んだものであり、3・11を教訓とした、市民の命を守る政策に欠けた予算であり、反対である。】

一般質問

質問 1) 社会科副読本について

【質問】

平成20年度の東京書籍との随意契約は、424万2千円。1冊あたり単価2121円。23年度の指名競争入札では、東京書籍が落札し、204万円。1冊あたり単価1020円。と大幅に金額が減少した。業務委託の内容に違いがあるのか。

【答弁 西山教育部長】

20年度は、7年ぶりの改訂でレイアウト、原稿の一部、イラスト・印刷製本とほとんど委託した。23年度は、レイアウトと原稿は先生が行い、イラスト、印刷製本を委託した。

昨年6月の私の一般質問に対する答弁の中で、20年度の委託に関し西山部長は「原稿、白地図、資料集から全て先生方が苦勞して作っている。印刷とイラストをお願いしている。」と述べていて、23年度の委託の内容と全く同じである。

内容が同じであるのも関わらず、金額が424万から204万と半分になった。同じ東京書籍である。市は今まで、随意契約で行っており、金額に対し、他社の見積もりを取ることもなく業者のいいなりであったと思われる。

社会科副読本は小学3～4年生が使用している。委託金額は税金である。公平・公正に執行されなければならない！



質問 2) 市長公約の「埼玉一安心・安全な街蓮田」の取り組みについて

【質問】

市長は、埼玉一をめざすことを公約しているが、『一番』について、どのような項目で比較するのか。蓮田の現状は、何番目ぐらいなのか。また、『一番』という目標に到達するのは、いつなのか？

【中野市長】

「埼玉一の街づくりをめざす」という考え方は、他市との比較でどうのこうのという考えは持っていない。今の蓮田の規模、組織、持っている資産(人的資産も含む)を結集して、蓮田らしい街づくりをする。そういう意味の埼玉一を目指すということ。恐らくわからないでしょうけど。何かの数字を対比して言っているのではない。63000人のまちとして、立派なまちになるはず。

つまり、市長の言う「一番」は、相対的な比較ではなく、絶対評価の「一番」であることが、わかった。公約で「埼玉一の街をめざす」と言ったのだが、何か、だまされたような気がするのは、私だけ？



広域消防の離脱

埼玉県は、少子高齢化の将来を見据えて県内を7つのブロックに分けて広域で消防行政を進めようとしています。蓮田市は、第7ブロックに属し、久喜、幸手、行田、羽生、宮代、杉戸、白岡と5市3町で話し合いを進めてきましたが、昨年12月に羽生市と蓮田が離脱することになりました。

離脱をするかどうかについて議会で話し合ったことはなく、議会には「離脱をすることになりそうだ。」という報告が前日にあっただけで、全て市長の判断というわけです。

市長が離脱を決心した理由は、10年後の財政負担が今より一億円増えるからというものでしたが、はしご車もない蓮田市が今後高層マンション建設を進めようとしていることに、問題を感じます。今後消防行政は、単独ですすめることとなります。

被災地のがれき

蓮田白岡衛生組合は、中野市長と、白岡町小島町長の管理者会議において、『受け入れない』ことを決定しました。

理由は、焼却灰の最終処分地である、草津町の承認が得られなかったからということでした。

衛生組合の焼却炉は、ゴミの量に余裕があるので、受け入れを打診されていましたが、今回の決定になりました。

放射線量の測定 & 給食食材の放射能測定

中学校(ほぼ毎日)、公園、保育園(隔週)で測定中。今後幼稚園でも測定を開始します。給食食材についても、小中学校、保育園それぞれ、月2回、2種類の食材の検査をしています。【検出限界値】10Bq/kg未満

牛乳・小松菜・シメジ・人参・長ネギ・大根・白菜・もやし等 全て検出せず。
全ての結果を市HPで公開中です。

質問をいただきました。西口の歩道について

Q・駅西口の新しい道路には、街路樹がありません。何故ですか？

A・(担当の話)新しくできた歩道は、自転車の走行が可能となるため、自転車が安全走行できるように街路樹は、なくしました。⇒夏の日差しを遮るものがない！暑いかも！